

2016年4月14日21:26頃に発生した熊本県熊本地方の地震による推定全壊棟数分布（暫定版 SIP 地震被害推定システムによる）

防災科学技術研究所が戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)において、災害発生直後の意思決定支援に資することを目的として開発を進めているリアルタイム地震被害推定システム（暫定版）により、2016年4月14日21:26頃に発生した熊本県熊本地方の地震において、地震の発生後、約10分後に建物全壊棟数分布の推定を行いました。推定結果は、今後変更される可能性があります。

被害推定に用いる地震動は、防災科研のK-NET及びKiK-net、地方公共団体や気象庁の震度計データから、J-SHISで公開している微地形区分を用いた地盤増幅率を考慮し、250mメッシュでの面的な推定を行っています。建物モデルは、2014年度に作成した住宅地図データ等に基づく被害推定に必要な属性を持つメッシュモデルを利用しています。建物被害推定は、推定した震度から中央防災会議（2012）の建物被害関数を用い建物全壊率を算出し、それを建物モデルに適用することで、全壊棟数を得ています。

